

令和3年度 管理運營業務点検報告書

対象施設	金沢公会堂
対象期間	令和3年4月1日 ~ 令和4年3月31日
指定管理者	相鉄企業株式会社
実施日	8月6日、11月17日、2月3日、6月15日、ほか適宜
点検方法	○現地確認、施設職員へのヒアリング及び関係書類等の点検
講評	<p>○新型コロナウイルス感染症拡大防止について、市ガイドラインで示した利用制限等を踏まえたうえで、利用者のニーズを適切に反映した対応を実施している。</p> <p>○日常点検及び定期点検は計画どおり実施されている。</p> <p>○区役所地域振興課、総務課、総合庁舎を管理する機械室とも密に連絡を取り合い、適正に管理運営されている。</p> <p>○軽食コーナーの運営、自主事業の実施、スタインウェイピアノの積極的な活用等により、地域住民の相互交流の推進に努めている。</p> <p>○SNS(Twitter・Facebook)やブログ等、様々な媒体を活用した広報により、利用者団体への支援や情報提供の充実に努めている。</p>
指摘事項	特になし
改善状況	特になし
添付資料	業務点検結果シート(別紙)

業務点検結果シート(令和3年度総括)

施設名: 横浜市金沢公会堂

頻度	点検項目	点検内容	点検結果
毎月	利用料金収入実績	収入実績、目標達成状況	利用料金収入9,990,012円(新型コロナウイルス感染拡大防止による利用制限が緩和されたため達成率105.4%)
	会議室等稼働率	部屋別の稼働率	施設合計55.6%(講堂43.4%、会議室61.3%、和室38.3%、多目的室60.3%、リハーサル室65.0%)
	利用実績	開館日数、利用者数、居所別利用件数、利用者別目的別利用件数	年間346日開館。入館者数57,746人。居住区別は区内が76.1%。地域団体のサークル活動目的の利用が52.3%と最も多い。
四半期	施設の管理状況	事業計画書どおり実施しているか(第三者への委託状況等)	事業計画書どおり実施している
	修繕の実施状況	施設修繕の実施状況及び区への報告	適切に実施されている
	備品	備品(I種)の購入・廃棄状況	適正
	広聴、ニーズ把握	広聴(窓口、電話、ご意見箱、アンケート、市コールセンターへの意見・要望等)や利用者ニーズ、苦情等の把握状況と対応、掲示の有無等	利用者からの意見を聴取し、的確な対応がとられている
	サービス向上、経費節減	サービス向上の取組状況、経費節減の取組状況	適正
	指定管理料の執行	指定管理料の支出金額、執行率	予算書に基づき適正に執行されている
	巡視点検	受付窓口の状況、館内の状況等	利用者対応は明るく親切に行われている
	運営体制	館長、指導員(副館長)、スタッフの勤務実績	勤務予定表に基づいて、業務に支障のない勤務実績である
自主事業実施状況(対象館のみ)	事業名、開催回数、参加人員、経費、1人あたりの参加費、謝金など	適正な経費、参加費、講師謝金である。	
年1回	運営目標の実績評価 運営に対する自己評価	事業計画書作成時に設定した運営目標に対する実績 目標と実績に差異が生じている場合の改善計画	適正
	利用方法	利用要綱の内容、利用者への周知等	利用案内概要の館内掲示、リーフレット配布等により周知
	個人情報保護	個人情報保護取扱特記事項の取組状況(研修の実施、誓約書の提出等)	実施済
		管理者独自の取組	社内研修の実施及び神奈川県主催の研修を受講
	緊急時対策	緊急時対策マニュアルの作成・運用状況	共通マニュアルを常備
	防犯・防災対策	防犯・防災対策マニュアルの作成・運用状況	共通マニュアルを常備
		消防計画の作成・提出状況	実施済
	保険	施設賠償責任保険への加入状況	加入済
その他研修等の報告	職員等に対する研修の実施状況	適正	
本市重要施策の実現に向けての取組状況	横浜市一般廃棄物処理基本計画に沿った取組、市内中小企業への優先発注、環境政策、障害者福祉政策、男女共同参画政策等の取組状況	適正にされている	
随時	事故等の発生状況	日時、発生状況、対応、再発防止策の検討	適宜、区に報告書を提出
	損害賠償	損害賠償の発生状況	該当なし
	不可抗力	不可抗力発生に伴う影響	新型コロナウイルス感染拡大防止対策のため、定員抑制などの利用制限。
	情報公開	件名、申請状況、対応状況	該当なし
	喫緊の対応が必要又は特に重要な意見、要望	すぐに対応が必要な意見、要望	該当なし
	特に重要な施設の維持管理、修繕に関する事	利用の制限を伴うなど、重要な施設の維持管理、修繕に関する状況	該当なし
特筆すべき事項	サービス向上や経費節減等の取組事項		改善指導事項
	<ul style="list-style-type: none"> ○新型コロナウイルス感染症拡大防止について、市ガイドラインで示した利用制限等を踏まえたうえで、利用者のニーズを適切に反映した対応 ○感染状況に合わせた柔軟な軽食コーナー「メルヘン」の運営 ○感染対策の徹底及び地域との連携による自主事業の実施 ○ピアノ練習日を設け、スタインウェイピアノの利用促進 ○公式ブログ、SNS(Twitter・Facebook)の情報発信 		特になし